

広げよう福祉の輪！

# 三徳だより

第92号 2017年(平成29年)夏 一季刊一  
発行：社会福祉法人三徳会



平塚橋ゆうゆうプラザ  
ゴスペルコンサートの模様

特別養護老人ホーム 成幸ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ  
〒142-0053 品川区中延1-8-7 TEL.(代)03-3787-3616 FAX.03-3783-6580 santoku-seikou@ap.wakwak.com

品川区立戸越台特別養護老人ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ  
〒142-0041 品川区戸越1-15-23 TEL.(代)03-5750-1054 FAX.03-5750-1055 santokukai.togoshi-h@proof.ocn.ne.jp  
杜松在宅介護支援センター <http://www.togoshiginza.net/togoshi/machi/topics/topics.cgi>  
〒142-0042 品川区豊町4-24-15 TEL.(代)03-5750-7707 FAX.03-5750-7709

品川区立荏原特別養護老人ホーム・在宅サービスセンター・在宅介護支援センター・ショートステイ  
〒142-0063 品川区荏原2-9-6 TEL.(代)03-5750-2941 FAX.03-5750-3695 santokukai@aw.wakwak.com  
小山台在宅介護支援センター  
〒142-0061 品川区小山台1-4-1 TEL.(代)03-5794-8511 FAX.03-5794-8512

品川区立平塚橋特別養護老人ホーム・ショートステイ  
〒142-0063 品川区西中延1-2-8 TEL.(代)03-5750-3632 FAX.03-5750-3642 hiratuka-ow01@santokukai.com

品川区立小山在宅サービスセンター「小山の家」  
〒142-0062 品川区小山7-14-18 TEL.(代)03-5749-7251 FAX.03-5749-7252  
小山在宅介護支援センター TEL.(代)03-5749-7288 FAX.03-5498-0646

## 戸越銀座の始まり

戸越銀座はよく「あやかり銀座」の第1号といわれます。本家中央区銀座の名を拝借し、○銀座と名乗る商店街は全国に数百あるといわれますが、戸越銀座が本家に第1号かどうかははっきりしていません。しかしながら本家の銀座とは少なからず縁があります。

銀座は明治5年の大火の後、街の不燃化を目指し煉瓦造りの街並みを造っていましたが、大正12年の関東大震災によって壊滅的な被害を受け、煉瓦街は壊滅。あとには大量の煉瓦の瓦礫が残ったといえます。

やはり大震災で壊滅的な被害を受けた東京下町の商業者たちは、当時発展著しい工場地帯の大崎駅周辺である戸越銀座に活路を見いだし、新たな商店街を形成し始めました。三ツ木通りから戸越銀座通りは全長2キロ以上に及ぶ長い一本道で、両側が坂道の構造のため、非常に水はけが悪く、ちょっとした雨でも浸水してまるで川のようになる大変な土地だったそうです。今でこそ安心、安全が確保された最新の街路を誇りますが、昭和30年代中ごろに下水の大工事が行われるまでは、どぶから溢れ出る水が商店街の悩みの種だったといえます。舗装もない砂利道に水が出るとぬかるんでしまい、お客様も大変歩きづらかったようです。そんな折、銀座で発生した大量の煉瓦の瓦礫処理が問題になっていたそう、復興に向けてさまざまなアイデアが出されていたようです。

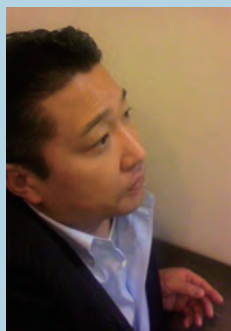
大崎の煉瓦製造会社が、戸越銀座の悩みを伝

え聞き、困っていた銀座の瓦礫処理と結びつけ、瓦礫となった煉瓦を通りに敷き詰めて舗装材として再利用する提案がなされたといえます。その煉瓦をいただきに銀座までリヤカーを引いたという話を、初代商店主の方から直接うかがったことがあります。

日本一の商業地域銀座から煉瓦をいただいたのだからと、銀座の賑わいにあやかっ、江戸越えの「戸越」と「銀座」をつなげて「戸越銀座通り」と名乗ったのが最初のように、由緒ある「あやかり銀座」です。

こんなふうな江戸時代からの由来や日本一の商業地とご縁を、地名や通り名、商店街の名前に冠し、先輩たちが地域の発展を願い作り上げた街が戸越銀座商店街です。

## 「街の灯り」



品川区商店街連合会専務理事  
戸越銀座商店街連合会専務理事  
連合会広報

亀井 哲郎

## 戸越銀次郎の誕生

「もつと商店街に人を呼びたい」の声、数名の若手商店主たちからあがりました。そこで、商店街のイメージといえば路地や野良猫。「商店街の路地を散歩する野良猫をスカウトし猫の手を借り、街を活性化していく！」というコンセプトができました。これをデザイナーがデザインして、さらに戸越銀座ネットで公募し、誕生したのが「戸越銀次郎」です。

戸越銀次郎は、戸越銀座商店街連合会主催のイベントはもとより、単独イベントや近隣の公共イベントへも精力的に活動の場を広げていきました。子供たちの間で戸越銀次郎（通称「銀ちゃん」）の知名度は徐々に高まり、商店街で見つけると遠くの方から「銀ちゃん」と大声で叫びながら駆け寄る子供たちが日ごとに増えていきました。戸越銀座を紹介したいというさまざまなメディアからも、出演してほしいというオファーが多くなり、その人気は確実に定着していきました。

## あつたらいいなと思う街

こんな商店街の近くに住んだら、暮しはより豊かになる。あつたらいいなと思う街、ふるさとが元気で楽しい、自慢できる存在であり続け、活気にあふれ、そしてやさしくともる「街の灯り」。ふるさとの象徴として人々の暮らしに欠かせない風景として、ふたたび注目される時が到来したと私は確信しています。これからも戸越銀座商店街をよろしく願っています。

## 平成28年度に寄せられた ご意見・ご要望などです

施設では意見箱の他、懇談会、面会時などで、皆さまからのお声を伺っています。主なものをご紹介します。



施設名	ご意見・ご要望の内容	回答または改善内容
特別養護老人ホーム	個室の洗面台の汚れが気になります。	居室清掃は定期的に行っていますが、洗面台は随時行っています。今後は清掃の周期を見直し環境整備に努めていきます。
	家族懇談会で職員の紹介がありましたが、マスクをしていたので顔が見えません。	施設職員は時期によりマスクを着用し感染予防を強化しています。懇談会中は必要時のみマスクを着用することとし、これからも顔の見える関係を大切にしていきたいと思います。
	フロアに職員がいない時間が長く、心配でした。	ホームにはさまざまな方が入所されており、すぐに駆け付けることができないことがありますが、センサーマットやチェアセンサーなどの介護機器を利用し、リスク回避をしています。
	仕事帰りに面会に来ることができればと考えています。面会時間を延ばしてもらうことは可能でしょうか。	各施設の防犯上、現在の時間になっていますのでご理解いただければと思います。必要な場合には、ご相談いただければ臨機応変に対応させていただきます。
	普段は歩いていますが、外出する時は車いすを利用しています。玄関に貸出し用の車いすを常時設置して欲しいです。	1台は常設していますが、他のご利用者が使用していることがあります。車いすがない場合は事務所にお声かけください。
ショートステイ	ショートステイ利用後、荷物を確認すると、汚れた衣類と洗濯済の衣類が一緒になっていました。	通常は、汚れた衣類と洗濯済の衣類は別々の袋に入れて、汚れ物には、「洗濯が必要な衣類です」と記してお返ししています。担当職員が不慣れなこともあり、きちんと分けずに、バッグに入れてしまいました。ショート利用中の衣類については、入浴時の着替え、汚れ物はそのつど別の袋に入れ、帰りの荷物チェックの際も忘れ物がないように確認することを再度周知しました。



# ▼情報公開について▲

三徳会では、地域の皆様方および関係する方々に三徳会に対するご理解ご協力をいただくため、平成28年度の決算の概要と事業報告を公開いたします。

紙面の関係からお知らせする内容は、概要のみとなっておりますが、詳しくお知りになりたい方は各施設の窓口にお申し出ください。

## 1. 平成28年度決算の概要 (平成29年3月31日現在)

### ① 貸借対照表

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,227,375,057	流動負債	250,694,780
固定資産	2,620,666,172	固定負債	159,750,235
		負債の部合計	410,445,015
		純資産の部	
		基本金	473,161,831
		国庫補助金等特別積立金	204,395,148
		その他積立金	1,253,499,095
		次期繰越活動収支差額	1,506,540,140
		純資産の部合計	3,437,596,214
資産の部合計	3,848,041,229	負債・純資産の部合計	3,848,041,229

### ② 財産目録

資産の部

負債の部

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産合計	1,227,375,057	流動負債合計	250,694,780
基本財産	909,539,898	固定負債合計	159,750,235
その他の固定資産	1,711,126,274		
資産合計	3,848,041,229	負債合計	410,445,015
		差引純資産合計	3,437,596,214

### ③ 事業活動計算書 (社会福祉事業区分)

(単位：千円)

科目	本部	成幸	戸越台	荏原	平塚橋	合計
サービス活動収益計	2,666	533,929	745,326	951,551	435,314	2,668,786
サービス活動費用計	37,180	531,979	706,797	972,007	536,495	2,784,458
サービス活動増減差額	△34,514	1,950	38,529	△20,456	△101,181	△115,672
サービス活動外収益計	5,686	704	923	1,294	2	8,609
サービス活動外費用計		12	90	122	84	308
サービス活動外増減差額	5,686	692	833	1,172	△82	8,301
経常増減差額	△28,828	2,642	39,362	△19,284	△101,263	△107,371
特別収益計	19,811	7,635	100	8	160,000	187,554
特別費用計	166,352	6,724	6,322	9,654	17,318	206,370
特別増減差額	△146,541	911	△6,222	△9,646	142,682	△18,816
当期活動増減差額	△175,369	3,553	33,140	△28,930	41,419	△126,187
前期繰越活動増減差額	22,973	703,663	231,719	339,562	23,122	1,321,039
当期末繰越活動増減差額	△152,396	707,216	264,859	310,632	64,541	1,194,852
その他の積立金取崩額	160,000			37,282	58,399	255,681
その他の積立金積立額						
次期繰越活動増減差額	7,604	707,216	264,859	347,914	122,940	1,450,533

1. 三徳会では、法人が実施している社会福祉事業の財政状態、事業活動の成果及び収支の区分を報告するため、社会福祉事業区分を設定し、法人本部、成幸、戸越台、荏原、平塚橋の5拠点区分に分類しています。
2. 千円未満を四捨五入しての関係で縦、横の合計が一致しないものがあります。
3. 詳しくお知りになりたい方は、各施設の事務室にお尋ねください。

※注1) 平成24年度より会計基準を指導指針から社会福祉法人会計基準へ移行しています。

## 2. 平成28年度事業の主な実績 <各施設利用状況>

### ① 特別養護老人ホーム（平成29年3月31日現在）

施設名		成幸	戸越台	荏原	平塚橋	合計
定員		80人	72人	120人	100人	372人
現入所者	男性	13人	12人	16人	29人	70人
	女性	60人	60人	101人	62人	283人
平均年齢		88.8歳	92.2歳	89.9歳	87.7歳	
最高年齢	男性	93歳	98歳	97歳	102歳	
	女性	109歳	106歳	103歳	101歳	
平均要介護度		3.7	3.8	3.8	3.7	
平成28年度新入園者		19人	14人	36人	120人	189人

### ② 在宅介護支援センター

(単位：件)

施設名		成幸	戸越台	杜松	荏原	小山	小山台	合計
要介護認定調査件数		359	299	366	346	521	232	2,123
相談者数		12,889	9,437	11,230	11,129	12,478	6,862	64,025
居宅支援件数		4,642	3,823	4,260	3,499	4,344	2,756	23,324
内訳	要介護1～5	2,627	1,994	2,657	1,641	2,255	1,593	12,767
	予防	2,015	1,829	1,603	1,858	2,089	1,163	10,557

### ③ 在宅サービスセンター

(単位：人)

施設名		成幸	戸越台	荏原	小山	合計
基本デイサービス(定員)		20	30	40		90
基本デイサービス(延)		4,993	7,817	10,214		23,024
内訳	予防事業	1,417	2,262	3,150		6,829
	介護給付	3,576	5,555	7,064		16,195
平均要介護度		1.9	2.1	1.9		
認知症デイサービス(定員)		10	10	10	10	40
認知症デイサービス(延)		1,919	2,493	1,846	1,800	8,058
平均要介護度		2.2	2.7	2.7	2.2	
身近でトレーニング(延)			1,659	658		2,317

身近でトレーニングは週1回実施

### ④ ショートステイ

(単位：人)

施設名(定員)	成幸(16人)	戸越台(8人)	荏原(30人)	平塚橋(12人)	合計
利用者数(延)	4,398	2,972	11,047	2,830	21,247
平均要介護度	2.9	2.8	2.7	2.4	

戸越台ホーム

「南京玉すだれ」

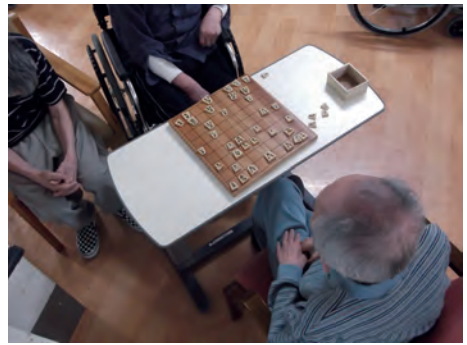
戸越台在宅サービスセンターでは皆さまに楽しく過ごしていただくように、催し物を企画しています。今回はその一つとして本門寺桜シスターズによる南京玉すだれを実演しました。



浦島太郎の魚釣竿や蕎麦屋の看板、東京タワーや富士山など沢山の演技に、皆さまも「さて、さて、さては南京玉すだれ♪」の音頭に合わせて手拍子をしながら楽しまれていました。また「ぞうさん」の歌に合わせて、4つのすだれを一緒にして象の形を作ったり、「草津節」に合わせて肩を動かす体操をしたりとリハビリ効果満点です。最後に南京玉すだれに挑戦し、素敵で、懐かしい時間を過ごしました。

成幸ホーム

「成幸ホームの名人戦」



このところの将棋ブームに乗って、成幸ホームでもこのたび名人戦？ が開催されました。将棋好きの男性ご利用者同士が繰り広げる熱い対局です。お一人以外にも将棋好きの方がいらつしやり、横に座って真剣な眼差しで対局をご覧になっていました。初めの頃の指し手はスムーズでしたが、対局が進むにつれて一手を打つ時間が長くなり「どう打つたらよいか、難しいなあ」という声も聞かれました。そこで対局を見ていたご利用者の登場になると思いきや、熱戦に水をさしてはいけなさと静かに見守ります。この決着はなかなかつかず夕飯の時間が近くなってしまうました。そういえば今夜の食事はプロ棋士と同じように出前にするのかしらと、ふと考えてしまった日常の場面でした。

平塚橋ホーム

「ヘルマンハープってご存知ですか？」



平塚橋ホームでは7月22日に品川区在住の山下さんをお招きして、ヘルマンハープコンサートを開催しました。

ヘルマンハープとはドイツのバイエルン州の農場主であるヘルマン・フェーという方が、ダウン症の息子に「自分で演奏できる楽器を与えてあげたい」という想いで1987年に考案しました。弦と表板の間に楽譜をはさみ、弦の下に現れる音符の場所にある弦を指ではじくことで、誰でも演奏できるようになっています。日本には2004年に入ってきました。優しく美しい音色は観客を魅了しました。みなさんも一度ヘルマンハープにチャレンジしてみませんか。

荏原ホーム

「がんばっていますー！」

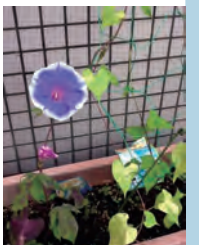


荏原ホームで最近がんばっているのは、「ぬか漬け」と「園芸」です。

ぬか漬けは、ご利用者の「昔は、ぬか漬けが最高のごちそうだった」との言葉から始まりました。しかしぬか漬けの作り方を知らないスタッフばかりです。今はインターネットで調べれば直ぐにわかりますが、102歳のご利用者には教えていただきました。最近はお漬けの輪が広がり、他のご利用者も参加してくださるようになりました。

園芸は、4階の花壇で行っています。荒れていた花壇をスタッフが整備をして、朝顔、キュウリ、トマト、イチゴなどを育てています。そこで収穫したキュウリをぬか漬けにするというコラボレーションもできました。

ぬか漬けも園芸も、ご利用者の経験豊かなアドバイザーをいただきたながら、楽しんでいきます。





「小山の家 夏の思い出」



「夏の思い出(足跡)」と題した作品作りの場面。画用紙を浜辺に見立てて、昔歩いた浜辺を思い出しながら、そこに「自分の足跡」と「貝殻」を皆さんで思い通りに貼っていきました。「こっちはほうがいいかしら?」たくさん積んだね!」など、いつものように、わいわいがやがや。 荏原まつりでのヨーヨー釣りの1コマ。「私はこういうのやらないよ!」などと言われていた方も、お祭りの雰囲気も手伝ってか、いざ順番が回ってくると、目は真剣そのもの。見事にひとつ釣り上げていらつしやいました。「かわいいのが釣れたわ」と満足なご様子。



挽肉いっぱい野菜カレー

【材料】(2人分)

- 牛・豚合挽肉 80g
- ゆで大豆 50g
- にんじん 中1/3本
- 玉ねぎ 中1/2個
- ピーマン 1個
- カレールウ 40g
- 調味料A
- (砂糖 小さじ1強/しょうゆ・ウスターソース 各小さじ1/2強/ケチャップ 小さじ2/コンソメ・顆粒 小さじ1強)
- 水 200ml
- 油 適量
- ご飯 適量



【作り方】

- 1 にんじん、玉ねぎ、ピーマンはみじん切りにする。
  - 2 鍋に油を入れて挽肉を炒め、バラバラにほぐれてきたら1のにんじん、玉ねぎを入れる。玉ねぎがしんなりしてきたら、ピーマンを加えてさらに炒める。
  - 3 2に分量の水を加えて20分ほど煮る。ゆで大豆を加えてさらに5分ほど煮て、いったん火を止める。
  - 4 鍋にカレールウを入れ、再び火にかける。ルウが溶けたらAの調味料を加え、中心がブツブツするまで煮込み味を整える。
  - 5 皿にご飯を盛り、カレーをかけてできあがり。
- ※お好みで福神漬け、らっきょうを添えてどうぞ。

老化を遅らせるために食事からもアプローチ

老化を遅らせるためには体の栄養状態を良好に保つことがカギになります。しっかりと食へることや、いろいろ食へるのがポイントです。左記の10品食品群に加えて、主食をとる食事を心がければ栄養価が効率よく体内で活用され、病気や老化予防につながるといわれています。

【1日10品食品群】

肉類、魚介類、卵類、牛乳、油脂類、大豆製品、緑黄色野菜、海藻類、いも類、果物

冷蔵庫に10品目を記入した表などを貼り、朝・昼食に使用した食材に○をつけると、食べていないものが分かり、夕食の時に足りない食材が補えます!!

【例】1日10品食品群の摂取方法

朝食 トースト、スクランブルエッグ、牛乳、果物(バナナ) □  
昼食 カレーライス、サラダ ○

今回の「挽肉いっぱいカレー」では、肉類、油脂類、大豆製品、緑黄色野菜を使用しています。このメニューで朝、昼食を食べたとすると

- 肉類 魚介類 卵類 牛乳 油脂類 大豆製品 緑黄色野菜 海藻類
- いも類 果物

このようになり、まだ食べていない食品群は残り3つになります。夕食に魚介類(鮭の塩焼き)、海藻類(わかめ味噌汁)、いも類(肉じゃが)などを食べれば、10品群の食材が全て食べられます。朝、昼、間食、夕食に上手く取り入れていきましょう。

慢性の病気などで食事療法を行っている方は主治医にご相談下さい。

第50回地域交流会

□から食へていつまでもいきいきと! ~介護予防は食事から~

【日時】平成29年10月28日(土) 14時~16時

【場所】平塚橋ゆうゆうプラザ コミュニティ室

【講師】東京医療保健大学 細田明美氏(管理栄養士・健康運動指導士)

【問い合わせ・申し込み先】

戸越台在宅サービスセンター吉家・青木 ☎03-5750-1052

物忘れの相談も

言語聴覚相談室では、話すこと聞くこと、食べることと言ったものだけではなく物忘れなどの相談も受けています。最近は認知症に関わるお話をうかがうことが多くなってきました。しかもいろいろな情報が多い上に昔に比べていろいろな面が変わってきているので誤解されることも多くあります。

相談の多くは何かおかしいな、というものです。当相談室ではお話をうかがって、簡単な検査も行うことができます。本当に治療などが必要となる場合病院をおすすめしています。例えば、単に体調が悪かったせいや体力が落ちてきたせいだろうかという方からの相談もあります。実際にこのような場合でも一時的に認知症の症状のようなものがでてくる場合があります。

逆にほとんど症状が出ない段階で診断を受けてしまった場合もあります。近年の医療技術の進歩で、ほんとうに軽度の症状でも診断ができるようになってきています。また、早くに診断ができればいろいろな機会が広がります。ただし、正しい情報やサービスにつながらないと生活で困ることもあります。例をひとつあげます。認知症の誤解のひとつが関係するのですが、認知症になると仕事ができないうものがあります。最近では認知症の診断を受けても10年以上仕事を続けている人が何人もできました（もちろんいろいろな工夫が必要ですが）。自宅で何年も普通に生活をしている方もたくさんいます。

もちろん、困りごとを少なく生活をするには、本人と家庭をよく知って、正しい知識とすりあわせていかなくてはなりません。当相談室ではそういったアドバイスも行なっています。もしも気になることがありましたら、気軽に相談ください。

平塚橋ゆうゆうプラザ言語聴覚相談室（予約制）

言語聴覚士が、ことば（発語）、聞こえ（聴覚）、飲み込み（嚥下）に不安や違和感、障がいがある方の相談に応じ、無料でアドバイスをを行います。

【相談日時】 毎週火・木・土 14時～17時（祝日は休み）

【予約・お問い合わせ】 平塚橋ゆうゆうプラザ内言語聴覚相談室

☎03・5498・7021

※対象者は品川区民です。

週・曜日により言語聴覚士の専門分野が違いますので、お問い合わせください。相談時間は1組1時間です。

ひとりごと

—職員リレーエッセイ—

私はハグが好き

私が初めて外国に触れたのは6歳の頃。友達と学校の校庭で遊んでいると見知らぬ白人が突然現れ遊ぼうと誘ってきた。私は青い目と金髪の異星人が目の前にいることに心が躍つたのを覚えていいる。今考えればキリスト教を広めようと田舎町を歩いていたのだろう。言葉が通じなくても楽しかった。私はこれをきっかけに外国に興味を持ち始める。少し成長した私は、高校卒業後両親に懇願し海外に出る機会を得る。北アメリカに二年間。異国の地にいるだけで全てが輝いて見えた。この二年間で得たもの、それは意思を持ち恐れず発信することの大切さ、そしてハグの素晴らしさである。

彼らは私たち日本人に比べよくも悪くも気遣いが少なく思える。逆に言えば日本人は気遣いが過ぎる時があると言えるだろう。とは言え空気をよむのはある程度必要だが、お互いを認め合いストレートな関係を好む。自分にとって新鮮な感覚であった。そしてハグ。日本人にはなじまない習慣である。喜び、感謝、悲しみ、様々な感情を相手に伝える1つの手段として最適なものだと思ふ。年齢・立場関係なくその人との関係があるからこそできることであり、直に触れ合い最も近い距離で感じ合えることができる。これらの発見ができたのは、私の人生の貴重な財産となった。

平塚橋ホーム 生活サービス室

今野 美由木

